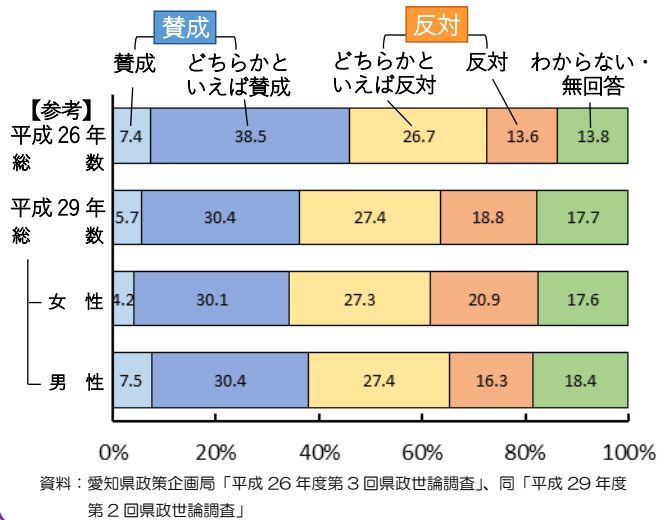


1 男女共同参画社会に向けての意識改革

男女が共に多様な選択ができ、その個性と能力を存分に発揮できる社会を目指し、あらゆる人々に対し、男女共同参画に関する理解を深める必要があります。

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方（愛知県）



- 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」といった固定的性別役割分担意識について、平成29年度の調査では、平成26年度の調査と比べて「賛成」の割合が減少し、「反対」の割合が増加しました。
- また、平成29年度の調査では、「反対」の割合が「賛成」を上回る結果となり、固定的性別役割分担意識が徐々に解消に向かっていることが伺えます。
- 固定的性別役割分担意識を持つ人の割合は、女性より男性の方が高くなっており、男女間で意識の違いが見られます。

2 あらゆる分野における女性の活躍の促進

① 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

女性自身が政策・方針決定過程に参画する意欲と能力を高めるとともに、女性の参画の必要性について、社会全体の理解を深める必要があります。

政策・方針決定過程における女性の割合（愛知県・全国）

項目	愛知県	全国
審議会委員における女性の割合	39.68%	36.7%
県議会における女性の割合	7.8%	10.1%
自治会長に占める女性の割合	5.4%	5.4%

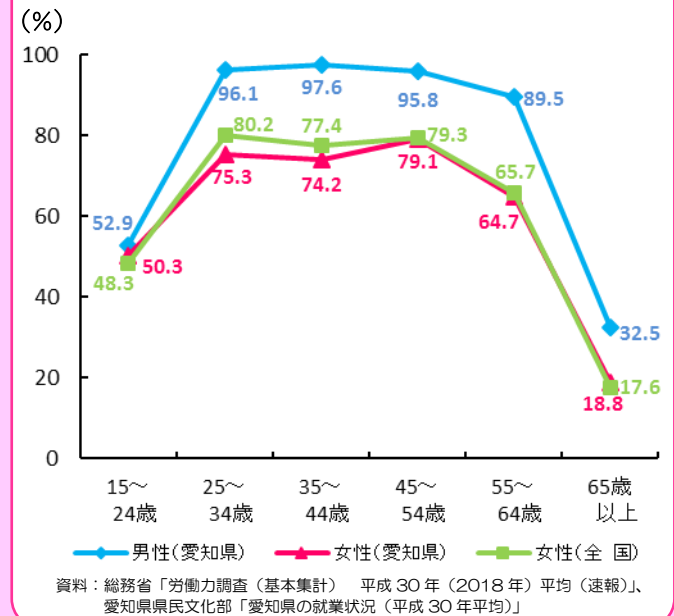
資料：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況（平成29年度）」
総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調査（平成29年度）」
愛知県県民文化部

- 地方議会など指導的立場に立つ女性の割合は依然として低い傾向にあり、政策・方針決定過程への女性の参画は十分に進んでいません。

② 就業環境の整備

働きたい女性が希望する形で働き続けることができるよう、就業環境の整備に向けた取組が必要です。

年齢階級別労働力率（愛知県・全国）



- 女性の年齢階級別有業率はM字カーブを描いており、出産・育児を機に就業を中断する女性が依然として多いことが伺われます。
- 本県は全国に比べてM字カーブの谷が深い状況であり、就業を中断する女性の割合がより高くなっています。

